

情報誌通巻300号に感謝して

生涯学習開発財団理事長 松田妙子

通巻257号
(現行のスタイルに)通巻200号
2007年4月発行通巻100号
1998年12月発行通巻6号
1989年4月発行創刊号
1988年1月発行

『生涯学習情報誌』は本号で通巻300号になりました。かつて少くない区切りの数字を刻めたのは、生涯学習に取り組む多くの方々のご理解やご指導によるものと、紙面を借りて感謝申し上げます。

創刊号は1988年冬号です。美しい表紙絵は日仏で活躍した今井俊満画伯によるもの、デザインは日本を代表するグラフィックデザイナー・田中一光氏でした。まだ「生涯学習」という言葉と概念が世の中に浸透していない時期であり、書店で販売する季刊誌として、生涯学習を推進するためのさまざまな提言や取り組みを紹介しています。

3年間発行の後はLIL会員へ情報提供する会員情報誌へと役割を変えました。調査・クリッピング情報に加え、各界で生涯学習を実践する進歩的な方々の連載は、本誌ならではのユニークさで、後に書籍化されたものもあります。

近年は、再度カラー化し、日本文化や伝統技術を独自取材で紹介しつつ、50歳以上の博士号取得支援、会員交流、シンポジウム、国際交流、社会起業家支援など、財団の取り組みやイベントも積極的にレポートしております。

毎月のクリッピングや記事は、皆様への情報提供であると同時に財団にとっても、先頭で旗を振ってきた場所にとんな芽が出て育っているのかを確認できる意義深いものとなっています。輝く方々の生き様や世の中の動きを肌で感じ、これからも、生涯学習に取り組む皆様の指針となるべく誌面充実に努めたいと考えております。



ハーバード大学クロコディロス2015のメンバーが、世界ツアー途中で財団理事長・松田妙子を表敬訪問。メンバーから、長年の公演サポートと友情に対する感謝が伝えられ、理事長も笑顔で返した。この日は、日本公演ご協力者も含めて交流し、ツアーのステージでは聴けない日本の国歌「君が代」などが、あの美しいハーモニーで披露された。(6月23日、東京アメリカンクラブにて)